

第3回

地域の見守り活動について考える

茨城大学人文学部市民共創教育研究センター
茨城県生活協同組合連合会
茨城県保健福祉部福祉指導課

日時

平成27（2015）年
2月6日（金）13:30～16:00

場所

水戸市笠原町978-47（茨城県庁近く）
茨城県薬剤師会館大会議室

対象

自治体、事業者、NPO、市民、学生など（参加無料）
見守り活動に関わる方・関心を持つ方

実践報告

自治体、事業者、NPO、民生委員の方が、先進的な見守り活動の実践事例について報告します。

ワークショップ

茨城県内の孤独死の事例と防止体制についてのアンケート調査結果に基づき、「孤独死防止のための見守り体制をどのようにつくっているか?」、「見守り活動のための地域のつながりをどのように広げていくか?」といったテーマでワークショップを実施します。



茨城大学
Ibaraki University

茨城大学 平成26年度 戦略的地域連携プロジェクト
「孤独死防止のための見守り活動の推進についての研究」

問合せ先

茨城県生活協同組合連合会：古山・鈴木

電話：029-226-8487 FAX：029-224-1842

メール：ibkenren@ibaraki-kenren.coop

第3回 地域の見守り活動について考える

茨城大学人文学部市民共創教育研究センター
茨城県生活協同組合連合会
茨城県保健福祉部福祉指導課

開催要項

◆ 趣旨	茨城県では、行政と民間事業所が連携して、地域の「つながり」による見守り活動が行われています。この活動をさらに広げていくために、見守り活動を進めている自治体、事業者、NPOなどの方々による実践事例の報告、およびワークショップを開催いたします。 見守り活動に関わっていらっしゃる関係者の皆様、この活動に関心を持っていらっしゃる市民や学生の皆様、ぜひご参加ください。
◆ 日時	2015(平成27)年2月6日(金) 13:30～16:00
◆ 場所	茨城県薬剤師会館大会議室(水戸市笠原町978-47) ※ 薬剤師会館には駐車場がありません。茨城教育会館隣の空き地、または公共交通機関をご利用ください。 ※ アクセス 水戸駅南口より、③番乗り場から乗車し約30分、県庁バスターミナル下車徒歩3分 水戸駅北口より、⑥番乗り場から県自動車学校行き・水戸医療センター行き・石岡駅行き・奥ノ谷行き・県庁バスターミナル行きに乗車し約30分、国土交通省バス停下車徒歩5分
◆ 主催	茨城大学人文学部市民共創教育研究センター、茨城県生活協同組合連合会、茨城県保健福祉部福祉指導課 ※ 茨城大学 平成26年度 戦略的地域連携プロジェクト「孤独死防止のための見守り活動の推進についての研究」
◆ 対象	◇ 見守り活動に関わる自治体、事業者、NPO、社会福祉協議会、地域包括支援センター、民生委員などの方 ◇ 見守り活動に関心を持つ市民、学生などの方 ※ 参加費は無料です。
◆ 申込先	茨城県生活協同組合連合会 古山・鈴木 電話：029-228-8487 Fax：029-224-1842 Mail：ibkenren@ibaraki-kenren.coop ※ 当日参加もできます。

スケジュール(予定)

13:30～13:35	主催者挨拶
13:35～15:00	実践報告 (1) 先進的な実践事例の報告 ① NPO：特定非営利活動法人ふれあい坂下(高崎真理子代表) ② 自治体：桜川市 ③ 事業者 ④ 民生委員 (2) 質疑応答
15:00～15:10	休憩
15:10～16:00	ワークショップ (1) アンケート調査結果報告・問題提起：茨城大学市民共創教育研究センター(井上拓也人文学部教授) 「孤独死防止体制についてのアンケート調査」・「平成25年度の孤独死の事例についてのアンケート調査」 (2) 参加者によるワークショップ ① 「孤独死防止のための見守り体制をどのように作るか？」 ② 「見守り活動のための地域のつながりをどのように広げていくか？」
16:00	閉会

Faxで参加の申し込みをされる方は、以下に記入の上、上記の申込先までお願いいたします。

お名前		ご所属		参加者数	
-----	--	-----	--	------	--